

『竹でつながる縁は知的障がい者雇用の促進? ～職業学科を中心とした SDGsの取組み～』

I. はじめに

大阪大学とは以前より職場実習でお世話になっており、何気ない巡回教員の言葉から今回の話は始まりました。「立派な竹が育っていますね（本校教員）」、「成長が早いので、ある程度間引いていますが、実は処分に困っているのです（大阪大学職員）」…このことを本校の教員間で共有すると、職業学科を中心によいアイデアがどんどん出てきました。

そこで、本校としてもこの取組みをより有意義なものにするため、「学校経営推進費事業」に企画提案し、書類審査、プレゼンテーションを経て、約 450 万円の予算を獲得することができました。「学校経営推進費事業」は、大阪府教育振興基本計画を踏まえ、高い効果が期待できる事業計画を提案する府立学校に対し、予算措置が行われるもので、予算を有効活用し、大阪大学も本校も Win-Win となるよう取り組んでいきます。



II. 令和6年度の取組み 詳細はこちらをクリック

- 1 産業基礎分野で竹製品開発
- 2 たまがわの製品を“ブランド化”する
- 3 大阪大学とオンラインで接続
- 4 無煙炭化器を使った『竹炭』づくり
- 5 社会の授業で、地球環境の分野の学習時に SDGs として取り上げて学ぶ



III. 令和7年度の取組み 詳細はこちらをクリック

- 1 現地での草花管理と大阪大学キャンパスロードの整備
- 2 創立20周年記念祭 たまがわフェスティバル文化の部にて製品販売
- 3 美術科 たまがわロゴマーク作成
- 4 創立20周年記念祭 たまがわフェスティバル文化の部にて本取組み内容を披露



IV. 令和8年度の取組み予定 詳細はこちらをクリック